学校だより　令和4年8月29日

みなみせや

副校長　弘部　奈実

コロナ禍でも防災を

9月1日は防災の日です。1923年9月1日、南関東から東海地域に及ぶ大地震が発生しました。関東大震災です。被害は日本各地に及んだと聞いています。その日を教訓にし、9月1日は、各地で防災訓練が実施されています。

本校でも、9月1日に東日本大震災並みの大地震を想定した総合防災訓練を実施します。大規模地震を想定しているので、下校は、児童全員保護者による引き取りとなります。南瀬谷中学校、瀬谷さくら小学校、下瀬谷中学校と、本校の4校が連携し、小中合同で児童生徒を引き渡す訓練です。今年度は本校給食室の改修工事により給食が実施できないため、本校のみ、午前中に引き渡します。中学生のお子さんがいるご家庭にはご負担となりますが、有事に備えた大切な訓練ですので、ご協力いただくことになりました。

横浜市の小学校では、毎月、様々な形で避難訓練をしています。火災や地震、交通安全教室等の児童参加の訓練だけでなく、夏季休業中には、教職員だけで、不審者対応訓練を実施しました。児童がいない中での訓練なので、警察の方にご協力いただき、不審者が実際に侵入してきたとき、どのように児童を守ればよいのかを想定した緊張感のある訓練でした。もちろん、不審者が侵入したことを想定した児童対象の訓練も実施し、侵入者があった場合に、どのように避難すればよいかを児童自身が体験します。

私は初任のころ、授業中に小さな地震を経験し、目の前の子どもたちがなんの指示もないのにさっと机の下にもぐったことを目の当たりにし、訓練の大切さを思い知りました。毎月の訓練があったからこその行動です。横浜生まれではない私には信じられないことでした。毎月実施されている訓練は、とても意義のあることで、だからこそ、形骸化させず、実際を想定したものでなければいけないと思っています。

9月10日には、地域拠点防災訓練が実施されます。コロナ禍において、地域の皆様の参集はできませんが、地域で地域を守ってくださっていることを感じます。また、今年度、本校校庭に防災トイレが設置されました。来ないことがよいのですが、地域も学校も、大規模地震に備えて準備を整えています。

夏季休業中にも、地震や水害など、避けることのできない災害が各地で発生しました。被災された皆様には、謹んでお見舞い申し上げます。

夏季休業明けから、欠席連絡及び体温測定は、メールではなくロイロでお知らせいただく形に変わりました。ご協力をお願いいたします。

学校への欠席以外の連絡は、これまで通り、学校メールもご利用ください。
＊昼夜問わずご利用でき便利です。
・当日の連絡は、8時15分までにお願いします。
・ボランティアの応募にもご使用ください。